



文藝欄



秋
川原比露思

生活苦

北郷露齋

樹木

沼の光の様なランナの水影に

ふがき出された

油さした二つの顔

露に濡れての、ぎらひ

夜の道の深き静寂な

重き足取りで

泣けてくる

全てが淋しき陰影なのだ

今歸り行く友よ

生きんが爲めの懐みに

倦怠として疲労に

涙んだ僕の感情は一瞬

涙んだ秋空の様に

明期になつてゆく。

愛すべき來客

[1]

シャル・ルヴィニユ作

秋と言ふ言葉

その匂いは

静かな思案に

胡坐を組まふ。

それよりも

草原に出で

邦人産業組合

聯合會定款案成

[一]

既報の通り、勵業部主催の産業組合の結果、聯合會設立を決議し、勵業部青木技手の下でこれが原案を作成しておつたが此の程完成一ノ件は、左記は、勤業部より発表された。左記は、案で來る趣旨に提出されるべきものであるが参考のため掲載するものである。

責任……産業組合中央會定款案

有様

第一回 目的の名稱

組織所在地及存立時期

第一條 本會ノ存立時期ハ一九三四年ヨリ向後トス但總會

ノ決議ニ依リ之ヲ延長スルト

テ得組合存立時期ノ延長ハ期間

ノ満了六ヶ月以前ニ其ノ爲ニ召

集セラレタル總會ノ決議ニヨリ

之ヲ爲スコトナ得

第二章 資本金

第六條 本會ノ財産ハ出資金加入

金手數料及寄附金ヨリ成ル

出資口數ト共ニ異動スベキモノ

トス但シニ二十「コント・レ

ース」ヲ下ルコトナ得ズ

第八條 出資一口ノ金額ハ百ミリ

レーストス

第一回拂込ノ金額ハ一口ニ付貳

拾ミルレース以上トス

第九條 出資ノ拂込セ愈ニダルト

キハ期日後日ニ付其ノ拂込ム

ペキ金額ノ千分ノ〇・三三當ル

第十條 通常總會前十日以内ハ特議渡

チ停止ス

第一回拂込ハ取得者員名簿及

利息ヲ徵收ス

持分ニ署名スルニ非ザレバ之ヲ

以テ第三者ニ對抗スルコトナ得

ズ

本會ノ組織ハ有限責任ト

單項 本會ノ組織ハ有限責任ト

チ律ス

第二條 本會ハ本部及裁判管轄區

ヲサンバウロ市ニ置ク

第三條 本會ノ組織ハ有限責任ト

ス

第四條 本會ノ組織ハ有限責任ト

ロ「州」リオ州ミナス・セラエ

ス」州「ゴナス州マット・クロ

ソウ「ラ・トス」

本會ノ數ハ之ヲ制限セズ

但

聖州棉よ何處へ行く?

マリオ・ベンテアード氏語る

の不振等を原因して来るのである

露西亚の年間積、せう費額は四〇

〇〇萬ドルにして専貨換算にし

て五百萬コントスである

昨年末米國が露西亚を承認した

事によつて本年度の露西亚に對

する計上輸出額は一〇〇百萬ド

ルと見られてゐる

露西亚の年間積、せう費額は四〇

〇〇萬ドルにして専貨換算にし

て五百萬コントスである

昨年末米國が露西亚を承認した

事によつて本年度の露西亚に對

する計上輸出額は一〇〇百萬ド

ルと見られてゐる

露西亚の年間積、せう費額は四〇

〇〇萬ドルにして専貨換算にし

て五百萬コントスである

昨年末米國が露西亚を承認した

事によつて本年度の露西亚に對

する計上輸出額は一〇〇百萬ド

ルと見られてゐる

北の大國と交渉せよ

マリオ・ベンテアード氏語る

の不振等を原因して来るのである

露西亚の年間積、せう費額は四〇

〇〇萬ドルにして専貨換算にし

て五百萬コントスである

昨年末米國が露西亚を承認した

事によつて本年度の露西亚に對

する計上輸出額は一〇〇百萬ド

ルと見られてゐる

露西亚の年間積、せう費額は四〇

〇〇萬ドルにして専貨換算にし

て五百萬コントスである

露西亚の年間積、せう費額は四〇

〇〇萬ドルにして専貨換算にし

て五百萬コントスである

昨年末米國が露西亚を承認した

事によつて本年度の露西亚に對

する計上輸出額は一〇〇百萬ド

ルと見られてゐる

露西亚の年間積、せう費額は四〇

〇〇萬ドルにして専貨換算にし

て五百萬コントスである

近一渦巻く文化の潮に染み 訪日聖州醫大生一行 遠離半歳にして いよ秋色の故國に歸へる

昨年十一月内山總領事が初めさし在伯邦人の熱心なる後援の如くに日本に上つたソウザ・カーボス博士引率の聖州醫科大學生學術團一行廿名は、約一ヶ月にわたりて我國各地を隈なく视察し、本見學の壯途に上つたソウザ・カーボス博士引率の聖州醫科大學生學術團一行廿名は、約一ヶ月にわたりて我國各地を隈なく视察し、

朝野の大歓迎を受け多くの事及び出迎への博士の家族と懇談中の博士なモーキン・ルーム二日無事サンクトス港に歸着した。同船でリオから歸着した内山總領事及び出迎への博士は左

印象

じく南船セントラルアメリカで

二日無事サンクトス港に歸着した。

日本訪問に対する

横濱に到着する日々は應

に訪れた處、博士は左

の如く語つた。

リオ隨着前貴社の黒石社長から寄せられた大毎、日々及びアラカル時報の名に依る文風の祝電に附れ、先づ一行の無事歸着を祝し、日本訪問に対する

事及び出迎への博士の家族と懇談中の博士なモーキン・ルーム二日無事サンクトス港に歸着した。同船でリオから歸着した内山總領事及び出迎への博士の家族と懇談中の博士なモーキン・ルーム二日無事サンクトス港に歸着した。

日本訪問に対する

横濱に到着する日々は應

に訪れた處、博士は左

の如く語つた。

制限案は峠を越す 卑屈になるな!!!

歸聖した 内山總領事談

卓 越

寄贈

古川書記生

亞國へ赴任

古川書記生

黒澤一等書記官

トルコへ轉任

リオ大使館異動

内山總領事

夫人から來電

亞國へ赴任

古川書記生

黒澤一等書記官

トルコへ轉任

リオ大使館異動

内山總領事

夫人から來電

古川書記生

黒澤一等書記官

農業技師登録と測量師

